

JR東日本との協働による 「学生が考えた駅からハイキング」の企画・運営

「駅からハイキング」とは2000年から始まったJR東日本が主催するウォーキングイベントである。JRホームページや駅のパンフレットなどで東日本各地を歩くハイキングやウォーキングコースが四半期ごとに紹介されている。

志村ゼミナールに所属する学生有志は、「三鷹市の観光面での振興」に貢献するとともに、学外での学びとしてコミュニケーション能力や企画力・事業運営力を高めることを目的としてJR東日本と協働し、三鷹市をテーマとしたハイキングプログラムを企画・運営の活動に携わった。

2023年4月から準備を始め、複数回に及ぶ実踏調査や話し合いを重ねてコースを一から作り上げ、10月下旬と11月上旬のハイキング当日に駅での受付業務などを担当して約7か月の活動の成果を体感した。5日間のハイキング開催期間の一般参加者は累計で約1,000名であった。

- ◎テーマ：「秋を楽しむ」三鷹と調布の公園・神社巡り&深大寺エリア散策
- ◎開催期間：2023年10月28日-29日・11月3日-5日 の5日間
- ◎歩行距離：約12.5km
- ◎所要時間：約4時間

4~6月 JR東日本と打ち合わせ、実踏調査①②(コースの決定)

顔合わせを兼ねた第1回目の打ち合わせを行い、開催にあたっての注意事項や今後の取り組みについてのスケジュールや計画を確認。

あらかじめ各グループでエリアごとに調査を行い、コースとして採用可能かを検証。おすすめスポットや店舗などの情報も加えた。コースが大まかに決定した後、作成したモデルコースを実際に歩いて、順路や歩きやすさ、休憩場所などを確認。

なお、大学の知名度・認知度向上を目指し、杏林大学井の頭キャンパスもコースルートに組み込み、大学祭開催日に合わせて日程を設定。



7月 テーマの決定、実踏調査③

学生が考えたハイキングコースのテーマの決定と3回目の実踏調査。

みたか都市観光協会や各自治体への事前の挨拶を実施。



8-9月 “学生によるおもてなし”の決定、実踏調査④

駅からハイキングへのおもてなしとして、参加記念の「手作りのしおり」作成を決定。

JRと合同で実踏調査を実施し、ルート of 安全確認や所要時間の計測、立ち寄りスポットの施設・店舗に事前の挨拶を実施。

10月 しおりづくりと各施設への連絡

JR東日本との打ち合わせや各施設との情報共有などの最終確認。

参加賞のしおり作成や受付の装飾などの最終準備も実施。(大学祭でも企画紹介)

10月28日-29日&11月3日-5日にハイキング開催!

JR三鷹駅みどりの窓口前にて受付。朝早くから多くの方が受付の行列を作り、中には遠方の参加者もいた。5日間の参加者人数は累計で約1,000名であった。



学生自身が駅構内でアナウンスも実施!



井の頭キャンパス正門前でも案内!

↓三鷹駅や近隣駅構内で実際に掲示されたポスター(学生がデザイン)



11-1月 実施報告・挨拶と振り返り

自治体や各施設への終了報告と協力御礼挨拶を実施
JR東日本との振り返りミーティング実施



学生手作りのしおり(参加者配布用) ⇒

↓ 当日の受付で参加者に配布したコースルートマップ

駅からハイキング & ウォーキングイベント

2023年10月28日-29日
2023年11月3日-4日-5日

杏林大学の学生が、三鷹・調布・武蔵野の秋の魅力を満喫するコースをプロデュースしました。季節の花々や自然を楽しむ井の頭公園や神代植物公園、蕎麦などのグルメも有名な深大寺をめぐる。ぜひ三鷹・調布・武蔵野の魅力を私たちと一緒に探しましょう。

コースのポイント
所要時間: 約4時間 歩行距離: 約12.5km

スタート
JR三鷹駅みどりの窓口前

- 三鷹市山本三三記念館
- 都立井の頭恩賜公園
- 杏林大学井の頭キャンパス
- 三鷹市立山川平和公園
- 三鷹市農業公園
- 野崎八幡社
- 井ノ口八幡社
- 大蔵神社
- 神代植物公園
- 深大寺

ゴール
JR武蔵境駅

コースの地図

当日の受付で参加者に配布したコースルートマップ